

別紙

令和6年度 沖縄県自死遺族支援講演会実施要項

1 目的

新型コロナウイルス感染症拡大の影響等で自殺の要因となり得る様々な問題が悪化したことにより、厚労省及び警察庁自殺統計によると、令和5年中の全国の自殺者数は依然、横ばいで推移し、約0.2%の減少に留まっている。また、沖縄県の自殺者数は266人となっている。

大切な人を亡くされるということは人生の最も悲しいできごとの一つであり、自殺で遺された人たちはあまりにも突然のことに驚愕し、心身に様々な影響を受ける。また、自殺に対する社会的な偏見もある。そこで、県民に対してグリーフに関する知識を提供するとともに、遺族に適切な対応をすることができるよう情報提供・啓発することを目的とする。

2 日時： 令和6年8月10日(土)10:00～12:00 (※受付開始9:30～)

3 場所： 沖縄県立博物館・美術館(おきみゅー) 1F 博物館講座室  
那覇市おもろまち3-1-1

4 対象者： 県民(手話通訳がつきます)

5 定員： 80名

6 内容

タイトル：「大切な人を亡くした人の気持ち ～理解と接し方、グリーフケアについて～」

講師： 高橋 聡美 氏 (一般社団法人高橋聡美研究室代表)

7 参加費： 無料

ただし、交通費は各自でご負担ください。なるべくお乗り合わせや公共交通機関のご利用をお願いします。

8 申込方法： 事前申込不要、当日先着順

9 主催： 沖縄県立総合精神保健福祉センター

10 問い合わせ先

沖縄県立総合精神保健福祉センター 相談指導班 國場、饒平名

TEL:098-888-1443